

『ウェーブチェア EX』 取扱説明書

この度は「ウェーブチェア EX」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全なご使用のため、この「取扱説明書」と裏面の「使用上のご注意」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、この「取扱説明書」「使用上のご注意」は必ず保管し、必要なときにお読みください。

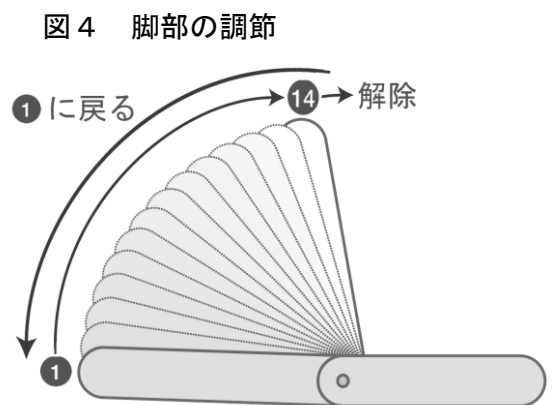
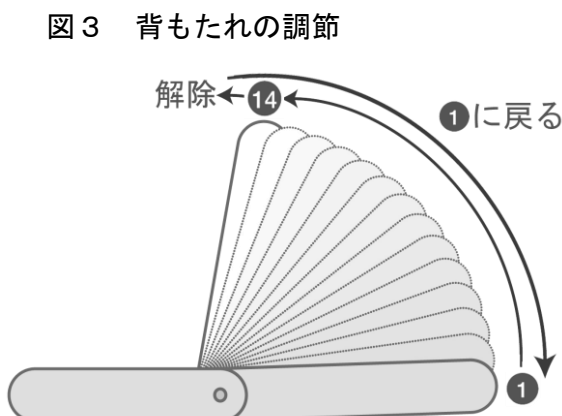
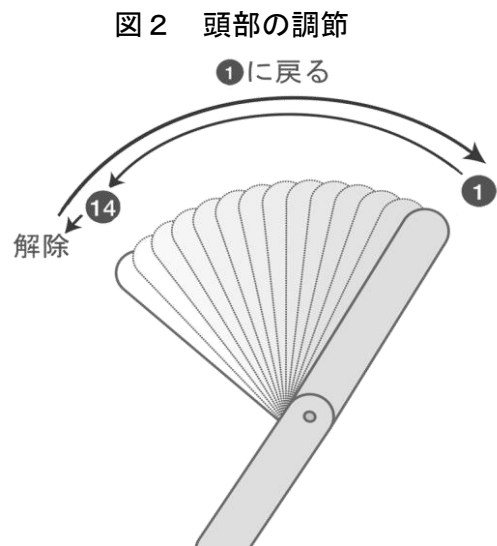
< 頭部、背もたれ、脚部の角度調節方法 > ※下記の図をご参照ください。

- 頭部、背もたれ、脚部はそれぞれ①～⑭の位置（図2・図3・図4参照）でギヤがロックし、角度を調節できます。
- 【角度を上げる場合】①から⑭の方向へ順に動かします。
※角度を上げている途中で、その位置から①の方向に動かすことはできません。
- 【角度を下げる場合】⑭の位置まで角度を上げた後、さらに解除の位置まで動かしてロックを解除し、①の位置までいったん戻してから再度調節してください。

※調節する際はギヤのロックする“カチッ”という音を確認してください。音のするところでギヤがロックします。

※ギヤは左右2ヶ所にあります。両側のギヤが同じ位置でロックしていることを確認してください。

※耐荷重 90kg（但し、使用上の注意をお守りいただいた使用条件の場合）



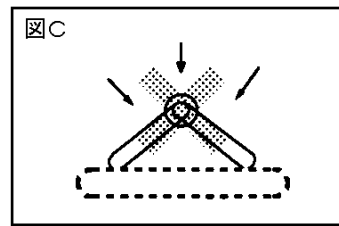
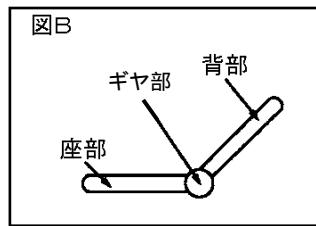
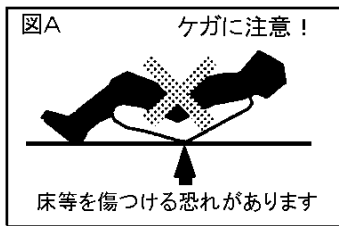
品質表示

外形寸法	幅580mm×奥行860(860～1360)mm×高さ750mm 座面高さ150mm
構造部材	金属(鋼)
張り材	ポリエステル100%
クッション材	ウレタンフォーム
原産国	日本

* 裏面も必ずお読みください。

<使用上のご注意>

- ・側地カバーは洗濯できません。側地カバーのファスナーは製造都合上のものなので開けないでください。
- ・座椅子の目的以外に使用しないでください。また、座面以外の部分に座るのは絶対におやめください。
- ・座椅子の座面、背の各部には絶対に立ち上がらないでください。転倒し、ケガや破損の原因になります。
- ・座椅子の上に乗ったり、飛び跳ねたりしないでください。転倒し、ケガや破損の原因になります。
- ・図Aのように座椅子の背もたれを後方に傾けるような座り方はお避けください。
転倒や破損の原因になります。
- ・同時に二人以上で使用しないでください。
- ・座椅子の背もたれに強い衝撃をかけたり、図Aの状態にしてシーソーのように使用しないでください。
床面を傷つけたり、転倒やケガの原因になります。
- ・乳幼児の一人での使用や、仮寝のベッドがわりの使用はお避けください。窒息やケガの原因になります。
- ・床面の平らなところで水平になるように使用してください。ガタツキ、転倒、変形の防止になります。
- ・高温多湿のところでのご使用はお避けください。カビやダニの発生の原因になります。
- ・直射日光の当たるところや、冷暖房機器の吹き出し風の当たるところ、器具の近くでのご使用はお避け
ください。変色、変形の原因になります。
- ・床面がフローリングや畳で使用する場合、ジュータンやカーペット等の敷物を敷いてください。
床面や畳のキズ防止になります。
- ・素肌や衣服が濡れた状態でのご使用はお避けください。側地カバーのシミ、汚れや劣化の原因になります。
- ・ギヤでリクライニングする部分には手や足を入れたり、立ったり座ったりしないでください。
ケガをする恐れがあります。(図B参照)
- ・図Cの状態、矢印の方向に荷重をかけないでください。破損の原因になります。



* リクライニングギヤについてのご注意 *

- ・構造上、ご使用開始からしばらくは、クッション材の張力により頭部①や②の位置などでギヤがロックしにくい場合がありますが、使用するにつれてだんだんとクッション材がなじみ、ロックしやすくなります。
- ・側地カバーを座面方向にずらすような座り方や側地カバーがずれた状態でのご使用はお避けください。
側地カバーの張力で頭部ギヤのロックがはずれ、前方方向へリクライニングする場合があります。
側地カバーがずれた場合には、座椅子を一度水平に伸ばし、側地カバーを整えてから再度ご使用ください。

<お手入れ方法>

著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶剤や、漂白剤、化学雑巾等は使用しないでください。張生地の変色や色落ち、劣化の原因になります。
なお、本体に最初からかぶせてある側地カバーを取り外して洗濯しないでください。
破損の原因になります。

※ご注意

商品開封の際、使用していますウレタンフォーム、接着剤により、においを感じる場合があります。
においが気になる場合は室内を十分に換気してください。
また、商品を風通しの良いところで陰干ししていただくと、徐々ににおいは弱くなります。

当社の製品は品質検査を経て製作しておりますが、万が一不具合等ございましたら
お買い求めになった販売店までご連絡をお願いいたします。

Yamazaki

製造元 株式会社 ヤマザキ

〒350-0276 埼玉県坂戸市戸口 439-1

*裏面も必ずお読みください。